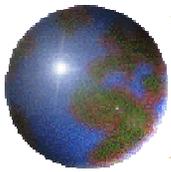


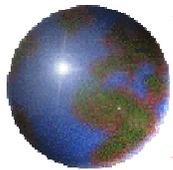
# *ICANNルクセンブルク会合 政府諮問委員会報告 (2005. 7. 9-7.12)*

2005年8月8日  
総務省データ通信課  
インターネット戦略企画室  
加藤 博司



# 目次

	頁
1. 政府諮問委員会 地域フォーラム、 ワークショップ	3
2. メンバー構成とGAC体制	6
3. gTLD政策	7
4. その他	8

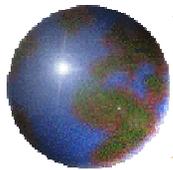


# 1. 政府諮問委員会 地域フォーラム、 ワークショップ

## 目的:

- 1) 政府諮問委員会(GAC: Governmental Advisory Committee)  
(現在100メンバーが加盟)に初参加又は未加盟の政府関係者を  
主たる対象として ICANN及びGACに関するオリエンテーションを実施
- 2) 開催地域において関心の高い話題に関する情報提供及び意見交換  
を実施  
(このフォーラムは公開で行われ、民間関係者を含め広く参加が可能)
- 3) GACとして対応・検討すべき優先事項の中で、まずはその課題認識・  
課題共有等を目的として、今回から一部非公開でワークショップを実施

—



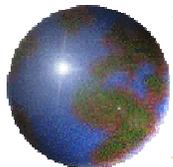
# 1. 政府諮問委員会 地域フォーラム、 ワークショップ

## ワークショップ

### 1. IDNワークショップ

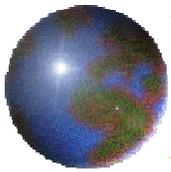
### 2. GAC/GNSO共催 WHOISワークショップ(非公開)

- WHOISと個人情報保護等の関係に注視しつつ、WHOISのオンライン公開を望む側の法執行機関を招待し、講演  
インターポール、豪州、英国、スペイン、マラウイ、日本の警察関係者から発表。
- 日本からは、警察庁 情報技術犯罪対策課の雲田氏より、  
フィッシング、振り込め詐欺メール、不正アクセス  
これら3つのケースにおけるオンラインでのWHOISの即時性の  
重要さの説明がなされた。
- 次回バンクーバー会合では、WHOISとプライバシー保護、消費者利益、IPRという観点からワークショップを開催する予定。  
(その後、GACとしてレポートを作成する予定)



# WHOIS ワークショップの様様





# 1. 政府諮問委員会 地域フォーラム、 ワークショップ

## 地域フォーラム ラウンドテーブル

### 1. ルートサーバ

- ルートオペレータからAnycastの現状、DNSSEC等について発表  
現時点でAnycast分を含めると、計103のルートサーバが存在。
- オランダ政府のハーン氏より、WGIGとルートサーバの関係について発表

### 2. IPアドレス

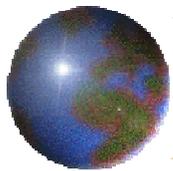
- 各RIR関係者などからIPアドレス割当てのしくみや制限等、及びIPv6の発展の可能性等についてIPv6Forumの Palet氏より発表

### 3. ccNSO/ccTLD community

- ccNSO PDPの現状や、Accountability Framework等について、関係者より発表

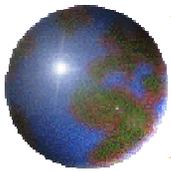
### 4. 市民社会とAt Large

(資料URL：<http://gac.icann.org/web/meetings/mtg22/index.shtml> )



# 地域フォーラム ラウンドテーブルの様様





## 2. メンバー構成とGAC体制

### (1) メンバー構成

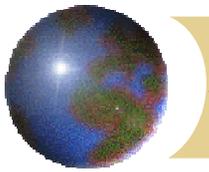
現在、GACメンバーは100、オブザーバーとして代表を出している国際機関が9、計109(今回出席したメンバーは38,オブザーバ:3)。

### (2) WGの改組

- ・「IPv6-WG」を「IPアドレス-WG」に変更  
IPv4も含めたアドレスポリシー全般を取り扱うこととした。  
WG議長(コンビーナ)は、日本から藤本が継続担当。

ICANN創設以前から関わってきた、ECのGAC事務局ヘッドのクリスティーナ・ウィルキンソン氏が9月末でリタイア。

Public Forumでも紹介され、これまでの貢献にStanding Applause



### 3. gTLD政策

Whois、新gTLD導入等、gTLDに関連する公共政策課題を中心に議論。

#### ・新gTLD

新gTLD導入のストラテジーについて検討が開始されており、7月にICANNから質問票が出された。GACとしての回答作成すべくWGで検討中

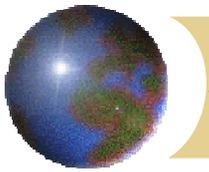
#### ・sTLD導入

現在導入が進められているsTLDを含めた新gTLDに関し、コンテンツも含めた重要な公共政策的課題を引き起こす可能性がある点に言及。

- .xxx (非公式に)複数国より導入に対する懸念の表明
- .travel 地理的名称の事前登録リストとその優先登録期間の扱い

#### ・Whois

-Workshopや議論の結果などを踏まえ、GACとしてWhoisに関する広範な公共政策課題のドラフトペーパーを今後作成しICANNへインプットをしていく予定。



## 4. その他

### 1. ccNSO PDP (Policy Development Process)について

- ・ ccNSOがPDPを開始したことをGACとして歓迎。将来的に全てのccTLDが参加した組織となるよう、各ccTLDがこのプロセスに参加することを奨励。
- ・ GACとしてもPDPへインプットをすべく、議論を開始。

### 2. WIPO II 勧告

「国名・国際機関名の保護」に関する勧告

ICANNが勧告を実施することをGACは以前から奨励、しかしICANN側の連絡待ち。

### 3. WSIS / WGIG

- WSIS / WGIG関係者と特別インフォメーションセッションを実施。

カークリンスWSISプレップコム3議長、クマーWGIG事務局長、WGIG複数メンバー参加のもと、これまでのWGIGにおける議論の経過、結果等について情報提供と質疑応答。